

歯科衛生士養成学校への補助

日本共産党 丸尾 隆子

質問 歯科衛生士養成学校への補助についての内容、制度廃止の理由、および再開の考えについて聞きたい。

答弁 函館医療保育専門学校歯科衛生士科が定員不足により財政が厳しい状況にあることから市に支援要望があり、歯科医師会とともに平成12年度から毎年500万円の運営費補助を行ったが、入学者数の改善により18年度で終了した。19年度からは私立専修学校運営費補助金を交付し支援しており今後は関係者との話し合いの中で考えたい。(市長)

子どもの権利条例等の検討

民主・市民ネット 石井 満

質問 子どもの未来を育む観点から、子どものいじめや権利条例等の検討に着手することだったが、その進捗状況について聞きたい。

答弁 子どものいじめや権利条例等については、子どもの視点に立った施策の展開を図る上での望ましい形を検討するため現在調査を行っており、6月から7月には中核市等60市に対し、条例の制定状況や経緯、制定後の効果等を調査し、8月末には条例設置済の札幌、滝川市を訪問し調査を行ってきた。(福祉部長)

第三セクターへの市の係わり

新生クラブ 斉藤 明男

質問 第三セクターに対する市の係わりについて基本的な考え方と函館山ロープウェイの将来の方針をどのように考えるか伺いたい。

答弁 第三セクターは独立した事業主体であり、市の関与としては、財政支援などがあるが、その範囲は基本的に必要最小限とするべきと考える。函館山ロープウェイは当市の観光振興上必要不可欠なものであり、北海道新幹線開業を控え、施設の更新なども考えられ、市としても様々な観点から話していきたい。(市長)

緊急的な経済対策の必要性

市民クラブ 佐々木 信夫

質問 依然として厳しい経済状況に対し、緊急的な経済対策を打つ必要があるのではないか。

答弁 一昨年来、緊急的な臨時職員の採用や公共事業の前倒し発注、雇用対策事業等を実施してきており、昨年度から総額約90億円規模の追加措置をしてきた。今後、国の動向も見ながら、市単独でも一定の対策を行う必要があると考えるので、対策の効果や財源も含め整理し、経済界、議会とも相談しながら積極的に対応していきたい。(市長)

民生委員の現状と適格要件

公明党 志賀谷 隆

質問 民生委員の選出に各地域で苦慮しているようだが、現状をどう考えるか、また適格要件の緩和はできないのか。

答弁 担い手不足の要因は、住民からの相談や福祉サービスが多様化・複雑化していることへの負担感や業務量の増と考え、活動内容もその多様化する相談等に対応するための研修への参加の比率が高くなっている。今回人材確保のため新任の年齢要件引上げや活動可能時間の撤廃等適格要件を緩和したが、さらなる要件緩和を検討したい。(福祉部長)

陣川の通学バスの実態と対応

日本共産党 市戸 ゆたか

質問 陣川の通学バスの実態について、教育委員会だけではなく、市やバス事業者等も一緒に地域と話し合いを持つてもらいたいと思う。

答弁 陣川地域の通学バスについては、今後どのような手立てを講じることができるか住民と相談し検討を進めたい。他の地域とのバランス、将来的に高齢化地区になった場合の自己負担など長期的な面も含め、広い観点で住民ともよく話し合いをして、少しでも改善されるようなことをしていきたい。(教育長・市長)

花と緑のまちづくり

新生クラブ 黒島 宇吉郎

質問 市の木であるおんこの木を函館駅前や広小路に植栽したり、東雲線を並木通りにするなど、市長のおんこに対する考えを聞きたい。

答弁 市の木おんこについては、これまでも公園や道路整備の中で植栽に取り組んできたほか、毎年5月に実施している緑の週間では市民に苗木を無料配布するなど、啓発活動をしてきたところである。今後、御指摘の点も含め、市の木としてきちんと位置づけをし、皆が意識できるように努力していきたい。(市長)

事業レビューに対する方針

民主・市民ネット 道畑 克雄

質問 事業レビューの評価結果に対する市の方針について予算案や条例改正案など議案として提案する前に、市民や議会に示すことはできないのか。

答弁 事業レビューの評価結果は事業を検討する上での判断材料として活用し、最終的には10月下旬を目途に、都市経営会議等において市の方針を決定したいと考えている。その結果については、速やかに公表するとともに、議会にも報告させていただきたいと考えている。(総務部長)

亀田市との合併建設計画

市民クラブ 北原 善通

質問 合併建設計画に位置づけられた施設が、実際には旧函館市域で整備されたことについて、どう認識しているか。

答弁 計画には、図書館、スポーツセンターなどの整備が位置づけられていたが、社会情勢・経済状況の変化などから計画の見直しが行われた。旧函館市域に中央図書館などが建設される一方で、亀田地域に未来大学や市立函館病院などが建設されるなど、その都度、全市的な観点から総合的に判断され、現在の姿に整備されたと考えている。(市長)

行財政改革の推進体制

公明党 茂木 修

質問 厳しい財政状況や住民サービスの多様化等に対応するには、外部の意見を取り入れた行財政改革の推進体制が必要ではないか。

答弁 当市はこれまでも行財政改革を進めており、今後も引き続き取り組みが必要である。新たな行財政改革の計画策定・推進には、市民も含めた外部からの意見・提言を取り入れることが肝要であり、今後の行財政改革の基本的な考えを整理するにあたり今年中に有識者による懇話会的なものを持ち上げたい。(市長)